

都留 まぢかど 今昔

まぢは変わっていきます。人もまた、
変わります。過ぎ去りし日の写真と、
現在の写真を並べてみましょう。
何かが、見えるかもしれません。



昭和19年(1944)
◎『奥隆行写真コレクション』
都留文科大学地域交流研究センター

両時代の時間経過は、

約74年。

第96回「西願寺境内」



平成30年(2018)

この写真は、昭和19(1944)年頃に、水上山西願寺の境内を写した一枚で、第二次世界大戦の最中、食糧増産の一環として境内一面が畑として耕され、芋畑として利用されていた様子が見えます。

第二次世界大戦末期になると戦況の拡大、悪化により国内の食糧事情は困窮を極め、昭和17(1942)年には「食糧管理法」が制定され、米穀の自由売買が厳しく制限されました。こうした食糧難の中で、全国各地の小学校の校庭など、開墾できる土地は徹底的に開墾され、芋畑と化していきました。飽食の時代と呼ばれる現在からは想像もできない時代が、七十数年前には身近にありました。
変わらないようでも、こんなにも違う私たちの身近な風景。時間の流れを感じませんか。

ミュージアム都留 企画展 「都留の城と館展 —中世から近世へ—」

は9月17日(月)まで開催いたします。
詳細は本紙15ページをご覧ください。

マぢを好きになるアプリ **広報つるを**
スマホへ配信!
今すぐアプリを
ダウンロード!
(iOS、アンドロイド対応)



マチイロ



都留市役所開庁日のご案内
月曜日～金曜日
8:30～17:15(祝日は閉庁)
水曜日は市民課・税務課のみ
19:00まで開庁

広告掲載欄

広告掲載欄